

2024年度 環境経営レポート

(対象期間 : 2023年10月～2024年9月)

2024年 11月 6日

株式会社 ニッセイアイソレイト

1. 組織の概要

1) 事業者及び代表者名

株式会社 ニッセイアイソレイト

代表取締役 浦山 幸久

2) 所在地

本社

〒433-8122

静岡県浜松市中央区上島6丁目3番20号

TEL 053-475-9191 (代表)

FAX 053-475-9545

URL <https://nissei-isolate.jp/>

e-mail mail@nissei-isolate.jp

物流倉庫

〒433-8122

静岡県浜松市中央区上島6丁目7番3号

TEL 053-412-6622

3) 事業概要

輸送用電装部品・プラスチックの加工・デザインモデルの卸売、健康食品の販売

4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者：代表取締役 浦山 幸久

TEL 053-475-9191

環境管理責任者：平松 聖志

TEL 同上

5) 事業推移

活動規模	単位	'22年度	'23年度	'24年度
売上高	百万円	1,214	1,321	1,248
従業員数	人	11	11	11
床面積	m ²	733	733	733

2. 認証・登録の対象組織

登録組織名：株式会社 ニッセイアイソレイト

全社・全組織・全従業員（本社・物流倉庫）

3. EA21導入の背景と目的

最近の地球温暖化の危機からニッセイアイソレイトは今後の事業展開として環境保全を行うことが重要と判断したことにより、EA21の導入をし温暖化防止の決意をした。

環境経営方針

理念

当社は合成樹脂を中心に総合的な事業運営で、原材料加工から自動車用電装部品まで幅広く取り扱う総合商社として、エコアクション21環境経営システムの認証を取得し、全組織参加による環境負荷の低減活動を通じて、人々の健康と豊かな社会の実現を目指して、ここに環境経営方針を定め環境改善への取り組みを継続的に実施します。

環境経営目標と活動計画

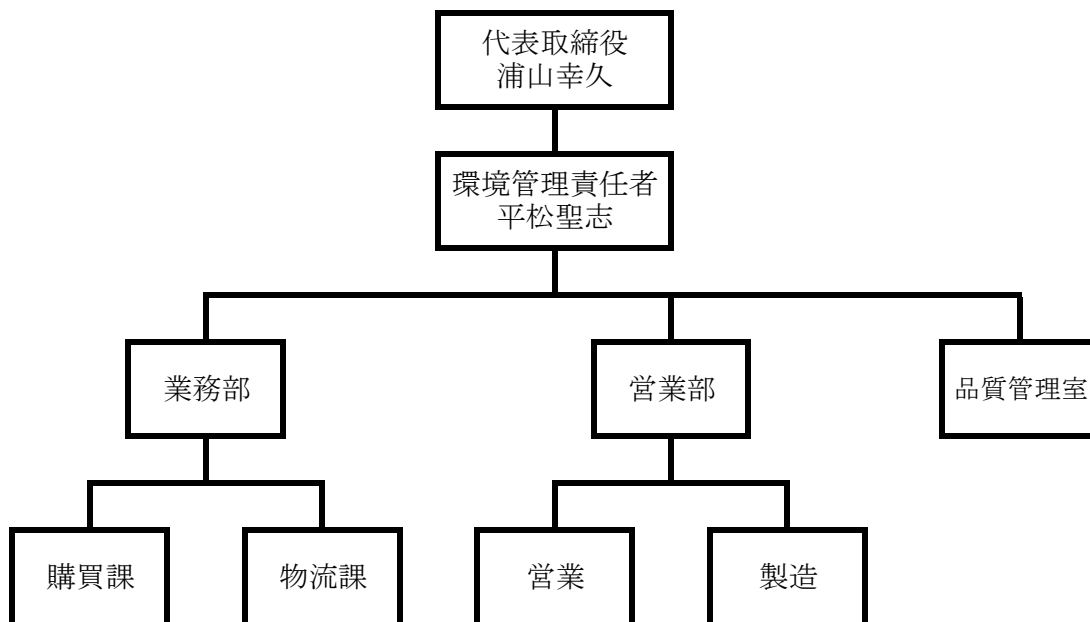
- 1) 環境経営システムを構築して環境経営活動の目的、目標を設定し、環境の保全と改善を実施します。更に活動計画と実績の妥当性を半期毎に見直し環境経営活動を推進していきます。
- 2) 二酸化炭素の排出量を削減します。
 - ①電力の使用量を削減します。
 - ②自動車燃料の使用量を削減します。
 - ③紙の使用量を削減し、段ボール、プラスチックのリサイクル化を推進し、廃棄物の排出を削減します。
 - ④水道水の使用量を削減します。
 - ⑤事務用品のグリーン購入を推進します。
 - ⑥お客様への納入製品に対し、環境配慮材料、部品の使用を遵守します。
 - ⑦会社周辺の清掃活動を実施し、地域社会へ貢献します。
 - ⑧環境経営活動目的を達成するための環境教育を実施します。
- 3) 環境に関する法令、協定その他の条例や要求事項を遵守します。法令類は最新のものとで管理します。
- 4) 全社員及び仕入先関係者が環境経営活動方針を理解し、本方針に則した活動が行われるよう教育訓練を実施します。
- 5) この環境経営方針はホームページなどで広く一般に公表します。

改訂日 : 2023/1/9

株式会社 ニッセイアイソレイト

代表取締役 浦山幸久

5. 環境活動実施体制図



役割・責任・権限	
代表者 (社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理 責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境目標、環境活動計画書の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境活動レポートの作成、公開 (事務所に備付けと地域事務局への送付) ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

6. 環境経営目標とその実績

(1) 当社は2023年度の実績に対して、
下記の目標値を掲げて環境活動に取り組みました。

①二酸化炭素排出量の削減目標と実績

2024年度の目標値は、2023年度の実績に対して、**低減率1%**とした。

項目		単位	'23年度 実績値	'24年度 目標値	'24年度 実績値
電力	排出量	kg-CO ₂	3,787	3,749	3,827
	低減率		9.0%	—	△1.1%
	評価		○	—	×

2024年度の目標値は、2023年度の実績に対して、**低減率2%**とした。

項目		単位	'23年度 実績値	'24年度 目標値	'24年度 実績値
自動車燃料	排出量	kg-CO ₂	10,874	10,656	10,423
	低減率		10.2%	—	4.2%
	評価		○	—	○

※購入電力の二酸化炭素排出量の算出について

環境省令和4年7月14日発表の「電気事業者排出係数－R2年度実績－」の中部電力ミライズ(株)調整後排出係数0.379kg-CO₂/kWh を使用して二酸化炭素の排出量を算出した。

②紙の削減目標と実績

2024年度の目標値は、2023年度の実績に対して、**低減率2%**とした。

(ダンボールリサイクルについては、100%のリサイクルを目標とした)

項目		単位	'23年度 実績値	'24年度 目標値	'24年度 実績値
紙 (コピー紙)	使用量	Kg	40.0	39.6	44.0
	低減率		38.3%	—	△10%
	評価		○	—	×
ダンボールの リサイクル率 の向上	排出量	Kg	11,350	—	11,660
	リサイクル量	Kg	11,350	—	11,660
	リサイクル目標値		—	100%	—
	リサイクル率		100%	—	100%
	評価		○	—	○

※産業廃棄物について

廃プラスチック及び木製パレットについては、取引先との物流仕様であり削減不可であるため量のみの管理とする。

③水使用量の削減目標と実績

2024年度の目標値は、2022年度の実績に対して、**低減率1%**とした。

項目		単位	'22年度 実績値	'24年度 目標値	'24年度 実績値
水使用量	排出量	m ³	72.0	71.3	60.0
	低減率		24.2%	—	16.7%
	評価		○	—	○

(2) 今年度以降の環境経営目標

項目		単位	'24年度実績値	'25年度目標	'26年度目標	'27年度目標
				'24年度実績に対して-1%	'24年度実績に対して-1.5%	'24年度実績に対して-2%
二酸化炭素排出量の削減	電力	kg-CO2	3,827	3,789	3,770	3,750

項目		単位	'24年度実績値	'25年度目標	'26年度目標	'27年度目標
				'24年度実績に対して-1%	'24年度実績に対して-1.2%	'24年度実績に対して-1.5%
二酸化炭素排出量の削減	自動車燃料	kg-CO2	10,423	10,319	10,298	10,267

項目		単位	'24年度実績値	'25年度目標	'26年度目標	'27年度目標
				'24年度実績に対して±0%	'24年度実績に対して-5%	'24年度実績に対して-10%
紙の削減		K g	44.0	44.0	41.8	39.6

項目		単位	'24年度実績値	'25年度目標	'26年度目標	'27年度目標
				'24年度実績に対して-1%	'24年度実績に対して-2%	'24年度実績に対して-3%
水使用量の削減		m ³	60.0	59.4	58.8	58.2

7. 環境経営活動の取組み計画と評価及び次年度の計画

取組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）	次年度計画
電力による二酸化炭素排出量の削減			
a) 不使用時のパソコン等の電源OFFにする	○	a) 遵守されている。	継続
b) 昼休み等不必要な箇所の消灯を徹底する	○	b) 遵守されている。	継続
c) 無人スペースの消灯	○	c) 遵守されている。	継続
d) 効率空調に努め、体感温度 夏28度、冬20度の基準運転を心掛ける	○	d) 遵守されている。	継続
		e) 空調設備への断熱対策	新規
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
a) 急加速・急停車の防止 安全運転宣言ステッカー貼りによる運転マナー向上を図る	○	a) 遵守されている。	継続
b) アイドリングストップ 安全運転宣言ステッカー貼りによる運転マナー向上を図る	○	b) 遵守されている。	継続
c) 効率的なルートで配送	○	c) 遵守されている。	継続
d) 定期車両整備実施による燃費の向上	○	d) 遵守されている。	継続
e) 省エネ型車両（ハイブリット車）の購入	○	e) 23年12月にハイブリット車に切り替え PHEV車への切替を検討する	終了 新規
f) 目的地が県外又は100km以上の移動の場合、高燃費車両の使用に務める。	○	f) 遵守されている。	継続
紙の削減			
a) 両面コピーと縮小コピーに努める	○	a) 遵守されている。	継続
b) IT高度化を目指し、ペーパーレス化に努める	○	b) 遵守されている。 (顧客よりEDI導入検討依頼があった 紙削減に繋がらず、見送った。)	継続
c) 分別（OA用紙、雑誌、カタログ、新聞紙、封筒、ポスター等）に徹しリサイクル化の向上に努める	○	c) 遵守され、定着されている。 c) 裏紙再利用の徹底 (シュレッダーへ裏紙使用を促す掲示)	終了 新規
d) Canon C2230のプリント回数を管理し プリント回数削減に努める	○	d) リース会社の請求書内容を記録 監視継続中。大量に使用した月は無。	継続
水道水の削減			
a) 手洗い時、水を出し放しにしない	○	a) 遵守されている。	継続
b) ポットに入れる水量はポット目盛り3 までにする。	○	b) 遵守されている。	継続
c) トイレへの掲示物を貼り、 節水に心掛けさせる	○	c) 遵守されている。	継続
事務用品のグリーン購入			
a) 環境製品リストを基に購入し、購買実績を 把握する	○	a) グリーンマーク購入リストを 参照し、購入を実施されている。	継続
環境配慮製品の販売			
a) 顧客からの要求製品について、 環境配慮材料、部品の推奨を遵守する	○	a) 顧客より環境負荷物質の条例制定 に対する非含有への切替要請対応 実施	継続
地域社会貢献活動の推進			
a) 会社周辺の清掃を実施	○	a) 遵守されている。 事務所から外に出た際、自主的に ゴミを拾うなど、清掃活動継続中	継続
環境教育			
a) 上半期中間評価	○	a) 上半期の目標未達成であった紙の 分析がされている。 分析結果を活かし目標達成につなげる。	継続
b) 環境に関する教育	○	b) 環境への取組状況の説明による 取組状況の説明をした。	継続

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
並びに違反、訴訟等の有無

適用される法規制	該当する設備・項目
廃棄物処理法	産業廃棄物（金属類・廃プラ類・廃ガラス・廃油・木製パレット）
フロン排出抑制法	業務用空調機
化審法（PRTR）	ジイソシアネート、ジクロロメタン
家電リサイクル法	テレビ、エアコン、電気冷蔵庫
自動車リサイクル法	社用車

**環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。**

9. 代表者による見直し

見直しの種類 ： ● 定期見直し 臨時見直し

代表者による全体評価と見直し		是正指示：(有) 無
[環境経営方針] ・ 変更なし [目標・活動計画] ・ 気候変動により、夏日日数が過去最高となったり、異常気象による災害、農産物の不作が出ており、 更にはエネルギー費用も高騰しており、エコ活動の継続は必須である。 ・ 2025年度環境経営目標達成のため、下記、手段の実施を検討する。 ・ 手段 PHEV車への切替を検討する。 [総括] ・ 昨今の気候変動により、夏場の猛暑が今後も続くことが予想され、空調設備の稼働率が高くなる 可能性が高い。 目標達成手段の是正策を遵守させ、来期の目標達成を目指す。 ・ 紙使用量の削減に対して、個々に意識の持ち方の差を感じる。 紙使用量削減活動の改善が必要。 ・ 弊社として小さいことかもしれないが、将来に繋がる環境維持のため、活動を続けていかなければ ならない。		
日付・環境経営責任者署名		2024年11月06日 代表取締役 浦山幸久